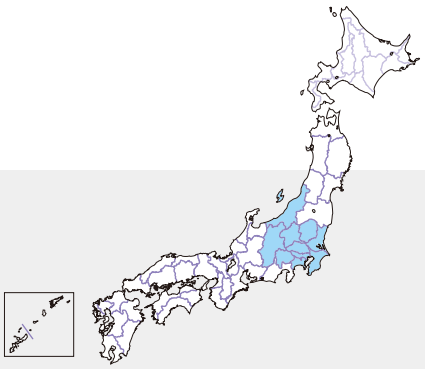
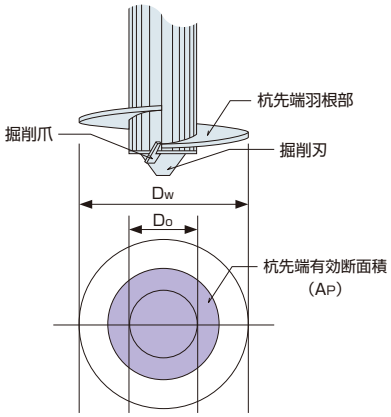
関東・甲信越地区



関東・甲信越地区向け杭材仕様（新潟、長野、山梨含）

杭本体部				杭先端羽根部			備考
径 Do(mm)	材質 厚 t(mm) STK400	STK490	SEAH590[STKT590]	径 Dw(mm)	厚 ts(mm)	材質	
114.3	6.0	–	–	300	16	SM490A	
139.8	6.6	–	–	350	19		
165.2	–	7.1	–	350	16		
				450	22		
190.7	–	7.0	–	400	19		
				500	22		
				570	25		
216.3	–	8.2 12.7	8.2	470	22		
				550	25		
				600	28		
				650	28		
267.4	–	8.0 12.7	8.0 12.7	580	28		
				650	28		
				700	28		
				750	32		
				800※	36		※N値45まで限定 ただし、下杭の厚さをt=12.7mmとする場合は、N値50まで採用可能
318.5	–	7.9 12.7	–	700	28		
				800	32		
355.6	–	7.9 12.7 16.0	–	750	28		
				800	32		
406.4	–	7.9 12.7 19.0	–	800	28		
				880	32		

*杭材の納期に関しては、弊社担当までお問い合わせください。
*赤文字は準標準材です。標準材（黒文字）に比べて納期がかかる場合がございますので、弊社担当までお問い合わせ下さい。
*SEAH590[STKT590]は、国土交通大臣認定（MSTL-0419）を取得し、JIS G 3474（STKT590）についてJIS規格の表示を認証された製品です。
*二次設計などで極限支持力を用いた設計を実施される場合、杭仕様が標準的な鋼管・羽根仕様から変更となる可能性があります。短期許容支持力以上の支持力を必要とされる場合には、杭仕様について弊社まで必ずご相談ください。

EAZETは優れた性能を持つ杭工法ですが、その性能を発揮するためには正しい設計と地盤性状に適合した施工機械の選択など、適切な判断が不可欠です。
設計・施工の際には、その点を十分にご配慮いただき、不明は点はお問い合わせください。